



マーケティングコンテスト参加学生のThien Ha Kameda 製造工場見学

## 第2回マーケティングコンテストを日越大学で開始 日本、ベトナム両国から参加者が集結

日越大学では、2024年8月12日から9月6日まで、「第2回マーケティングコンテスト」を開催しています。このコンテストは日越大学の日本学プログラムの授業の一環として企画されているもので、学生たちはスポンサー企業から提供される実在する製品やサービスをテーマに、具体的なマーケティングプランを作成し、その実効性やプレゼンテーションの完成度を競います。今年のコンテストは、Thien Ha Kameda Joint Stock Companyの協力を得ることができました。

コンテストは、日越大学の学生だけでなく、ベトナムからRMIT大学、フェニカ大学、貿易大学、日本から愛知淑徳大学、成城大学、中央大学、筑波大学、東洋大学、立命館アジア太平洋大学の学生も参加しています。総勢約40名の学生たちは、6つのチームに分かれ、企業見学や工場見学を通じて製品やサービスについての理解を深めつつ、3週



主催企業と学生とのディスカッション

間かけて実際のマーケティングプランを練り上げています。9月6日に予定されている最終プレゼンテーションでは、各チームの成果が評価されます。このコンテストを通じて、学生たちは国際的な視野を広げ、多文化環境での実践的な学びを得ることが期待されます。

### 今月号の内容

- 第2回マーケティングコンテストを日越大学で開始
- 渡海紀三朗自民党政調会長、日越大学来訪
- 質保証に関するセミナーを開催
- 第1回ビジネスコンテスト「教育アプリ開発」を開催
- Real Voice:  
神戸女学院大学に交換留学:  
Diem Yen Nhiさん、Trieu Ha Vyさん（学部日本学プログラム3年生）
- 岡山大学で日本語教育プログラム教員研修を実施
- 日越大学創立10周年記念事業のご案内

## ▶ 渡海紀三朗自民党政調会長、日越大学来訪

2024年7月31日、渡海紀三朗自由民主党政務調査会長、宮内秀樹衆議院議員、武田憲昌国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構理事、伊藤直樹駐ベトナム日本国特命全権大使が、日越大学ホアラックQGHN04キャンパスを訪問し、実験室の視察や学生交流等を行いました。また、ベトナム国家大学ハノイ校（VNU）本部にてレ・クアンベトナム国家大学ハノイ校総長と会談しました。渡海氏は会談の中で科学技術の開発とイノベーションに対する強い関心を示し、ベトナムの高等教育機関や科学研究関係機関との協力強化の必要性や日越大学の新キャンパス建設プロジェクトの重要性を強調しました。



渡海自民党政調会長（中央）、宮内衆議院議員（中央左）

## ▶ 質保証に関するセミナーを開催

2024年8月2日、関西国際大学のShorb Patrick先生をお招きし、「高等教育におけるグローバルな質保証の最近の動向とその影響：日本、英国、米国の事例（2000年～現在）」と題したセミナーを開催しました。本セミナーには、ベトナム国家大学教育質保証機構やベトナム国家大学教育認証センターの代表など他機関や他大学から、会場とオンラインを合わせて71名が参加しました。Shorb先生は、日本、英国、米国の質保証の取り組みを紹介し、それぞれの特徴や利点、欠点について詳しく解説しました。また、質保証制度の将来的な動向についても触れ、内部質保証が発展し続け、学問分野別の基準の役割が今後ますます重要になる可能性があると述べました。さらに、最終的な質保証のアプローチが質の向上型になるのか、厳格な監査型になるのか、今後の動向を注視する必要があると指摘しました。セミナーでは、会場から「3ポリシー（アドミッションポリシー/カリキュラムポリシー/ディプロマポリシー）」など日本の質保証に用いられる用語や基準の詳細、日本国内の評価機関の特色に関する質問が多く寄せられ、教育の質に関する充実した議論の場となりました。



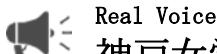
Shorb先生による講義

## ▶ 第1回ビジネスコンテスト「教育アプリ開発」を開催

2024年8月15日、教育アプリ開発を競う学内ビジネスコンテストを開催しました。第1回となった今回のコンテストでは、日越大学の教員が授業で利用する教育アプリの開発を学生に提案しました。コンテストには学部コンピューターサイエンス&エンジニアリングプログラム（BCSE）から6チームが参加し、開発したアプリの完成度を競い合いました。日越大学では今後、日本企業とのコラボレーションも企画しており、多くのビジネスコンテストを開催していく予定です。



優勝チーム（BCSE学生中央3名）



Real Voice

## 神戸女学院大学に交換留学：Diem Yen Nhiさん、Trieu Ha Vyさん (学部日本学プログラム4年生)

2024年4月から7月まで、3名の日越大学の学生が交換留学生として神戸女学院大学に留学しました。今月号ではDiem Yen NhiさんとTrieu Ha Vyさんの2人から神戸女学院大学での留学経験についてお話を伺いました。



Diem Yen Nhiさん(左)とTrieu Ha Vyさん(右)

### 日本での留学生活はいかがでしたか？

Nhiさん：留学当初は文化の違いに戸惑いましたが、神戸女学院大学の先生方や寮の方々、友人たちのサポートで次第に日本での生活に溶け込みました。特に印象的だったのは、国際交流イベントで、浴衣を着てゲームを楽しみながら友人たちと交流できましたことです。この体験は、日本文化を体験する貴重な機会となりました。

Ha Vyさん：日本での生活は、最初は寮のルールや新しい環境に苦労しましたが、次第に慣れていきました。日本でできた友達との絆は、今後も大切にしたいと思います。また、先生方の温かいサポートも心強かったです。留学中で最も印象に残ったのは、緊張しながらもプレゼンテーションスピーチをやり遂げたことです。この経験を通して大きな達成感と自信を得ました。

### 神戸女学院ではどのようなことを学びましたか？

Nhiさん：茶道、生け花、能などの伝統的な日本文化や時事問題などの現代日本社会について学びました。また、留学生のためのチュートリアルやグローバルメディアとコミュニケーションの授業などを受講しました。

Ha Vyさん：日本語クラスでは、Emailの書き方や日本語論文の作成方法、さらに日本語でのスピーチ発表の仕方などを学びました。この4か月間で、日本語能力が大きく向上しま

した。特に話すことと書くことに自信がつきました。神戸女学院大学で学んだ知識は実践的で応用が利くと感じており、今後の日越大学での研究やその後のキャリアにも役立つと確信しています。

### 留学を目指す学生にアドバイスをお願いします。

Ha Vyさん：留学は新しい文化に触れ、貴重な経験を積む素晴らしい機会です。神戸女学院大学の留学プログラムに参加できたことを、幸運に感じています。特に日本語や異文化理解を深めたいと思っている学生には、ぜひこのプログラムに挑戦してもらいたいです。私自身、この経験を通じて、自分の世界が大きく広がり、視野が一層広がりました。日本での経験は、これから的人生にも多くの影響を与えると確信しています。

Nhiさん：私も同じように、神戸女学院大学での経験はVJUの学生にとって非常に有意義なものになると確信しています。日本語や英語のスキルを向上させる絶好の機会であり、さらに新しい文化に触れることで、多くの成長を感じることができます。神戸女学院の留学プログラムに参加することを選んだことは、本当に素晴らしい決断だったと感じています。新しい環境で自分を試し、視野を広げたいと考えている後輩たちには、このプログラムに参加することを強くおすすめします。



Nhiさん(左)と留学生活を支えて頂いた国際交流センター大河原さん(右)

## ►岡山大学で日本語教育プログラム教員研修を実施

2024年7月16日から24日にかけて岡山大学の協力を得て、日本語教育プログラム教員研修を実施しました。本研修には日本語教育プログラム（JLE）教員のBui Minh Khoi先生、Nguyen Viet Thi先生、Pham Thi Hong先生、松井孝浩先生（JICA専門家/日本語教育）が参加しました。本研修では岡山大学の大学院予備教育特別コース（通称：プレマスターコース）などを視察し、JLEの上級レベルにおいて求められる日本語能力を育成するためのカリキュラム編成や指導方法等について学びました。研修期間中、プレマスターコース以外にも、様々な講義や教育プログラムの運営方法を見学し、教育現場での新たな洞察を得る機会となりました。研修に参加した教員たちは、それぞれ新たな視点を得て、JLEプログラムの改善に向けた具体的なアイデアを学ぶことができました。帰国後、JLE内で研修報告会が行われ、研修で得た知見が共有されました。この経験をもとに、日越大学の日本語教育の質の向上が期待されます。



鈴木孝義岡山大学副学長を表敬訪問



帰国後の研修報告会

### 日越大学創立10周年記念事業のご案内

日越大学は、2014年にベトナム国家大学ハノイ校の構成大学として設立され、今年で創立10周年を迎えます。この10年間、リベラルアーツ（教養）教育とサステイナビリティを理念に掲げ、アジア屈指の研究大学を目指してきました。現在、約650名の学生がハノイ市内とホアラックのキャンパスで学び、専任教員は35名に増えています。2024年には、日本学と日本語教育、持続可能な科学と先端技術という二つの博士課程を設置するとともに、社会の需要に応えた実践的な人材を養成するために、日本文化・技術・言語センター（仮称、通称VJUアカデミー）を発足させることを計画しております。日越大学では、10周年を迎えた今年、10月12日（土）にホアラック・キャンパスで「創立10周年記念フェスティバル」を開催します。本フェスティバルは、日越大学がこの10年間の発展にご尽力いただいた関係者の皆様への感謝の意を表す場でもあります。今後も日越大学の成長をともに歩んでいただける皆様のご参加を心よりお待ちしております。

問い合わせ先：[cooperation@vju.ac.vn](mailto:cooperation@vju.ac.vn)

#### ■日越大学の情報発信

##### 日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/>

##### 日越大学Facebook

（ベトナム語）<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

（日本語）<https://www.facebook.com/VJUjp/>

##### JICAプロジェクトページ

<https://www.jica.go.jp/project/vietnam/057/index.html>

#### ■お問い合わせ

E-mail: [mail.magazine@vju.ac.vn](mailto:mail.magazine@vju.ac.vn)

JICA日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト メルマガ編集部（担当：川口）

##### 【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト